

# りんご研究所ニュース



No.85

2019.6.28

## 【令和元年度の新体制】

令和元年度がスタートしました。  
当研究所所長の今村友彦が県りんご果樹課長に、また、研究管理監の榎田俊明が3月末日で定年退職したのに伴い、福士(所長)、工藤(研究管理監)の体制で運営に当たります。  
スタッフも部門での異動などがあります。  
詳細については裏面をご覧ください。  
なお、研究スタッフにつきましては、りんご研究所のホームページの「研究者紹介」(左側のQRコード)も合わせて御覧ください。



## 令和最初の・・・

### 【生産技術研修会】

第2回りんご等果樹生産技術研修会が、黒石で6月12日、五戸で13日に開催されました。



特に、黒石会場では、たくさんのお客様(約70名)が出席し、高品質り

んご生産に欠かせない摘果作業を行う際の留意点や、本年の高温・少雨による土壌乾燥は樹の生育や果実肥大を抑制したり、翌年の花芽の形成に悪影響がある可能性があることから、かん水や草刈りによる土壌水分の保持などの対策が必要であること。

また、今年は黒星病の発生は少なく推移しているものの、来年の伝染源になる、発病した葉や果実の摘み取りをすることや、今後の防除対策に使用する防除薬剤の選択等について、熱心に聞き入っていました。なお、「7月初め」以降から使用する防除薬剤については、生産情報等を参考にしてください。

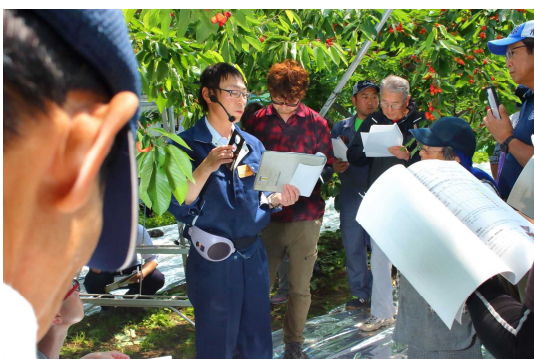
また、薬剤散布時には、葉の表裏に薬液がしっかりとかかるように、丁寧に

に行ってください。

## 【おとうろ「ジュノハート」普及促進研究会研修会】

6月20日、すがすがしい晴天のもと、南部町にある蹴揚氏のおとうろ園にて、令和元年度第1回おとうろ「ジュノハート」生産技術研修会を開催しました。今回の研修は、おとうろ「ジュノハート」普及促進研究会、おとうろ「ジュノハート」ブランド推進協議会、三八地域県民局地域農林水産部と共同での開催でした。

「ジュノハート」デビューの年であることから多くの報道陣が駆けつけ、参加者は約90人となりました。研修会では、カラーチャートを利用して適期収穫の説明、現地での状況報告、適正管理樹の生育確認、出荷規格の目揃い会、情報提供及び情報交換を行いました。特にジュノハート専用カラーチャートは来場者の関心も高く、直接果実を当てて使い方を確かめていました。



## 令和元年度 りんご研究所職員

※ 非常勤職員は割愛  
赤字：変更

### ○ 研究職

所長 福士好文 (県南果樹部)  
研究管理監 工藤 智 (栽培部)

### 【栽培部】

部長 (総括研管) 福田典明 (食安課)  
副部長 後藤 聡  
研究管理員 菊池一郎  
主任研究員 葛西 智歩  
主任研究員 澤田 歩達  
研究員 小林 達

### 【品種開発部】

部長 (総括研管) 初山慶道  
副部長 工藤 剛  
研究管理員 坂本康純  
主任研究員 田沢純子 (昇任)  
研究員 工藤 悠

### 【病虫部】

部長 (総括研管) 木村佳子  
副部長 赤平知也  
研究管理員 石栗陽一  
研究員 花岡朋絵  
研究員 平山和幸  
研究員 十川聡子  
研究員 小笠原南美 (新採用)

### 【県南果樹部】

部長 内藤 誠 (昇任)  
副部長 土嶺康憲  
主任研究員 山道和子  
主任研究員 對馬千佳子  
研究員 上原子毅 (上北県民局)  
研究員 川口佳則  
研究員 菊谷 伸  
研究専門員 荒井茂充 (ハーフ、病虫部)  
研究専門員 村井智子 (ハーフ)

### ○ 事務職

#### 【黒石】

主幹 石澤 剛 (団経改課)  
主事 旦代貴久 (農林総研本務)

#### 【県南果樹部】

主幹 佐伯英治 (内水研)

### ○ 現業職

#### 【黒石 (藤崎を含む)】

技能技師 鈴木明彦  
技能技師 成田岩男  
技能技師 境 龍児  
技能技師 平山 崇  
技能技師 木村 賢  
技能技師 駒井裕浩

#### 【県南果樹部】

技能技師 山野芳朋  
技能技師 斉藤俊介 (藤坂稲作部)  
技能技師 平野 敬

### ○ 転出者

三橋伊久也 (農総研)  
谷川育子 (三八県民局)

バックナンバーはりんご研HPで

## 【りんご園のIoT化を目指して】

和同産業(株)が開発中の自立式無人草刈機(ロボット草刈機)の実証試験を実施しています。草刈りをしたい園地周縁部にエリアワイヤーを設置すると、そのエリア内をランダムに草刈りをします。バッテリーで行き、バッテリー残量が少なくなると、ロボット掃除機「ルンバ」のように自動で充電ステーションへ戻り、充電が完了すると再び自動で草刈り作



業をするものです。9月5、6日の参観デーのほ場案内ツアーで紹介しますので、ぜひご来場ください。

## 【研究風景】



○品種開発部ではりんご研究所で育成試験中の系統や、県内外で近年品種登録された品種など、様々なりんごの糖度や酸度、貯蔵性について調査を行っています。通常のりんごがあまり出回らないようなら6、7月にも、様々な品種の普通冷蔵やCA貯蔵による品質保持状況をみるために調査を行っています。

## 【新採用者紹介】



○病虫部研究員・小笠原南美(おがさわらみなみ)担当業務・害虫の発生予察に関する調査や新農薬の試験等、得意分野・大学では蔬菜花卉園芸学を学んできました。私生活では御朱印集めが好きです。自己PR…3年間、岩手県の農業普及センターで担い手育成に関する仕事をしてきました。りんご関係の仕事は初めてですが、青森県の農業振興に貢献できるように、一生懸命頑張ります。